かなざわ 市議会だより

kanazawa city council

No.268
平成27年（2015年）
11月1日発行



議場での質疑・一般質問の様子（議場に映像モニターが設置されました）

目次

・9月定例月議会の概要…… P.2
・本会議の発言から…… P.3～P.12
・常任委員会の活動状況…… P.13
・審議結果…… P.14
・議員別賛否一覧…… P.15
・編集後記等…… P.16

発行／金沢市議会
編集／議会広報委員会
〒920－8577　金沢市広坂1丁目1番1号
TEL（076）220－2392　FAX（076）260－7190
〈ホームページ〉
http://www4.city.kanazawa.lg.jp/41004/index.html

平成27年度 金沢市議会 9月定例月議会の概要

平成27年度金沢市議会9月定例月議会が、9月2日から9月15日までの14日間開催されました。

9月2日（議案上程・提案理由説明）

初日2日には、山野市長から、地域経済の活性化や市民生活の安全・安心の確保に資する経費の追加を主な内容とする総額19億6,260万9,000円の補正予算案のほか、食品等の生産から販売までの監視・指導や危機管理体制の整備等を盛り込んだ「金沢市食の安全・安心の確保に関する条例」案など、議案22件が提案され、市政の概況とともに提出議案の説明が行われました。

9月9日～9月11日（質疑・一般質問）

9日から11日までの3日間にわたる本会議では、18人の議員が質疑や一般質問を行いました。また、11日には一般会計等決算審査特別委員会及び企業会計決算審査特別委員会が設置されました。

9月14日（委員会審査）

14日には、5つの常任委員会が開催され、議案の審査が行われました。

9月15日（討論・採決）

最終日の15日には、討論・採決が行われ、この日までに追加提案された議案や人事案件を含め、市長提出の議案各件は、全会一致または賛成多数をもって、いずれも原案のとおり可決または同意されました。議員提出の議会議案7件はいずれも可決され、請願2件及び陳情1件はいずれも不採択となりました。また、森一敏副議長の辞職に伴い、副議長選挙が行われ、新たに久保洋子副議長が選出されました。

◎副議長選挙の結果

久保　洋子　35票　　広田　美代　2票

市長の施政方針（要旨）

◇観光戦略プランの策定

新幹線時代にふさわしい観光戦略プランの策定に向けて、検討委員会を立ち上げ、外国人旅行客の誘致やMICEの推進などを盛り込んだ戦略を年度内に取りまとめる。

◇来街者受け入れ体制の充実

増加傾向にある来街者の受け入れ体制を充実するため、市文化施設におけるクレジットカードや交通系ICカードが利用できるシステムの導入に向けて、整備に着手する。

◇お年寄りに対する施策

10月から看護師等がコールセンターで24時間対応する高齢者の見守りサービスを開始するとともに、9月中に大手コンビニエンスストアと協定を結び、認知症高齢者への地域見守り体制を強化する。

◇城北市民運動公園の整備

城北市民運動公園においては、屋内プールの基礎工事が終わり、明年夏の完成に向けて、整備が本格化しているほか、10月からスポーツ交流広場の供用を開始する。

◇教育行政大綱の策定

2回目の総合教育会議が開催されたところであり、学校教育振興基本計画と新生涯学習推進計画をベースとしながら、大綱のあり方について検討を重ね、10月に取りまとめを行う。

副議長就任あいさつ



議長のもと、強い議会を目指す取り組みに対して微力ですが、全力を尽くしていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

（第115代副議長　久保　洋子）

金沢市議会会議規則を改正

金沢市議会では9月定例月議会において、金沢市議会会議規則を一部改正し、男女共同参画を考慮した議会活動を促進するため、議員本人が出産する場合における本会議の欠席に関する規定を整備しました。

本会議の発言から

９月９日（水）から11日（金）にかけて、18人の議員が質疑や一般質問を行いました。

9月9日（水）

・松村 理治 議員（自民党） P. 3
・山本 由起子 議員（みらい） P. 4
・前　誠一 議員（市政刷新） P. 4
・秋島　太 議員（公明党） P. 5
・広田 美代 議員（日本共産党） P. 5
・長坂 星児 議員（金沢保守） P. 6

9月10日（木）

・野本 正人 議員（自民党） P. 6
・麦田　徹 議員（みらい） P. 7
・角野 恵美子 議員（公明党） P. 7
・久保 洋子 議員（自民党） P. 8
・大桑 初枝 議員（日本共産党） P. 8
・高　誠 議員（自民党） P. 9

9月11日（金）

・喜多 浩一 議員（自民党） P. 9
・玉野　道 議員（清風金沢） P.10
・宮崎 雅人 議員（かなざわ） P.10
・高岩 勝人 議員（自民党） P.11
・熊野 盛夫 議員（みどり） P.11
・清水 邦彦 議員（自民党） P.12

※掲載している内容は、発言した議員本人が作成した原稿を基にしています。



自由民主党金沢市議員会
松村 理治 議員

金沢マラソンのスタート地点での準備体制について

問 国内外から１万2,000人のランナーが集まる金沢マラソンのスタート地点には、朝早くから多くの選手が集まり、最初に整列したランナーはスタートまで長時間待つことになる。金沢らしいおもてなしの大会として特に趣向を凝らした点について聞く。

答 11月開催であり、寒さ対策が必要になると考えられることから、金沢マラソンのロゴマークが入ったビニール製のポンチョを参加ランナー全員に配布することを考えている。（市長）

家庭ごみの有料化の今後の進め方について

問 経済的なインセンティブが働く家庭ごみの有料化は排出抑制に向けた有効な手段と考える。しかし、市民に新たな負担を求める施策であり、市民に十分理解してもらうことも必要と考えるが、今後どのように進めていくのか。

答 これまで３度にわたり開催した市民フォーラムなどで出された意見や先行都市の事例等を参考にして、本市独自の家庭ごみ有料化制度の素案を策定し、廃棄物総合対策審議会における導入の是非についての議論を踏まえて適切に判断していく。（市長）

【質問事項】（一括質問方式）
1　金沢マラソンについて
2　家庭ごみの有料化について
3　中央卸売市場について
4　漁業の振興について
5　教育行政について
6　防災訓練について



みらい金沢
山本 由起子 議員

育鵬社の中学校歴史教科書を採択した理由は

問 太平洋戦争の侵略性を否定しており、安倍首相の戦後70年談話からも逸脱した歴史観に貫かれた育鵬社の歴史教科書をあえて採択した理由を問う。

答 さまざまな歴史認識があることは承知しているが、国の教科書検定を通っており、太平洋戦争の記述内容も含め、問題ないと考えている。採択の方針に基づき、子どもたちが興味、関心を抱き、問題解決的に学習できるように構成されていることを評価し、総合的に判断した。
（教育委員長）

家庭ごみ有料化については、ぜひ市民と意見交換する機会を

問 町会連合会や婦人会連合会の意見だけを持って市民の意見を聞いたとするのではなく、素案を提示し、広く市民と意見交換する機会をぜひとも設けることを求めるが、いかがか。

答 市民フォーラムは3回行った。市民の代表である市議とも議論しながら取り組んでいる。パブリックコメントを行い、廃棄物総合対策審議会の答申を受けた上で判断したいと思っており、改めて市民との意見交換は考えていない。ただし、説明を求められれば、積極的に出かけていき、丁寧な説明をして理解してもらえるよう努めていきたい。
（市長）

【質問事項】（一問一答方式）
1　認知症対策について
2　家庭ごみ有料化について
3　教育について



市政刷新金沢
前　誠一 議員

森本山間地区に獣肉加工処理施設を

問 イノシシによる被害が拡大しているが、白山市内には県内で唯一の獣肉解体処理施設があり、ジビエ料理の材料として加工販売している。森本山間地区でもこのような施設をつくり、地域おこしや活性化の一つにしたいという声があるが、JAや地元生産組合と協力して、事業化に向けた取り組みを実施できないか。

答 捕獲したイノシシの活用は、被害防止対策や地域おこしなど多くの利点がある一方、施設の安定的な運営が重要になる。地域における整備については、先進地の調査とともに適正な衛生管理の遵守や国の助成制度の活用などを含めて、指導、助言していく。
（市長）

コンビニエンスストアにAEDの設置を

問 AEDの普及が全国的に進む一方、設置場所がわかりにくいなどの声はいまだに多い。突発的な事故に対する事前の準備に限界がある中で、コンビニエンスストアへの設置が注目されているが、本市における考えについて聞く。

答 いつでも利用可能な場所にAEDを設置することは効果があると考えており、今後、他都市の状況を踏まえながら研究していく。
（市長）

【質問事項】（一括質問方式）
1　ごみの減量・資源化対策
2　ごみ屋敷、空き家対策
3　アフター新幹線対策
4　鳥獣害対策
5　伐採竹の処理及び再利用
6　AEDのさらなる設置導入と講習
7　自転車運転の安全指導対策



公明党金沢市議員会
秋島　　太 議員

保育所入所が困難な地域での保育定員の解消見込みと今後の保育所増築・新設の計画は

問　本市では保育所に入所が困難な地域もあり、９月補正予算で保育所の施設整備費が盛り込まれているが、これにより保育所の不足はどの程度解消されるのか。また、本市全体としての今後の保育所の増築及び新設などの計画をどのように考えているのか、所見を聞く。

答　今回の補正により、駅西・臨海地区では33名分、西部地区では40名分の保育の確保を見込んでいる。今後の対応は、来年度の申し込み状況や利用調整結果を検証した上で、増築や新設について改めて判断したい。　（市長）

中学校吹奏楽部における楽器の過不足への対策と文化部の全国大会への派遣費の見直しを

問　中学校の吹奏楽部における楽器の過不足について、調査や対応策が必要ではないか。また、文化部の任意団体による全国大会への派遣費や楽器運搬の費用が出ないと聞いており、規定の見直しが必要であると考えるが、所見を聞く。

答　学校間で楽器の貸し借りができる体制の構築に向けて、中学校文化連盟音楽部吹奏楽部門と連携しながら過不足調査の実施等に取り組んでいきたい。部活動の特性により生じる高額な経費への対応については今後の研究課題としたい。　（教育長）

【質問事項】（一括質問方式）
1　マイナンバー制度について
2　金沢版総合戦略について
3　子ども・子育て支援新制度について
4　本市の教育について



日本共産党金沢市議員団
広田 美代 議員

安保法案と戦後70年談話について

問　多くの国民が反対し、違憲であると明白な戦争法案である安保法案と、安倍首相の戦後70年談話について、市長はどう受けとめているのか。

答　平和安全法制については、議論を注視している。談話については、我が国の行政府としての見解が示されたものと思っており、共感ができるところが多いと感じている。　（市長）

住民票等のコンビニ交付サービスとマイナンバー制度について

問　住民票、戸籍など市民の人権と権利に関わる業務は地方自治体が責任を持って行うべきであり、コンビニへの委託はやめるべきではないか。また、マイナンバー制度については、市民の安全とプライバシーを守るため、国へ中止の声を上げるべきだがどうか。

答　コンビニ交付サービスについては、市民の利便性向上につながるものであり、計画どおり進めていく。マイナンバー制度は法律に基づき実施されるものであり、導入の中止を求めることは考えてない。　（市長）



マイナンバーカードのイメージ（金沢市公式ホームページより）

【質問事項】（一括質問方式）
1　安保法案と戦後70年談話について
2　地方創生と金沢版総合戦略について
3　マイナンバー制度について
4　第二庁舎建設について
5　家庭ごみの有料化について
6　教科書採択について



金沢保守議員会
長坂 星児 議員

建築文化拠点施設整備の設計者選定と今後のスケジュールについて

問 設計者の選定については、本市の建築文化に対する深い理解が求められる。建築文化を発信してきたこれまでの経緯を踏まえると、設計者の選定についてどのように進めていくのか、今後の拠点整備のスケジュールとあわせ見解を聞く。

答 設計者の選定については検討懇話会の報告書を踏まえ、競争入札ではなく報告書で提示された条件により選考したいと考えている。また拠点整備の期間は基本・実施設計後おおむね2年間を見込んでいる。（市長）

中山間地域等における小規模児童クラブの運営について

問 児童数の確保ができず児童クラブの閉鎖を余儀なくされるケースもある。中山間地域等の維持のためにも生活する地域で子育てができるよう、小規模な放課後児童クラブが存続できる対策を検討すべきと考えるが見解を聞く。

答 中山間地域で児童数が10人に満たない小規模児童クラブがあることは承知している。地域の実情と状況を十分に考慮した上で支援できないかどうかも含め検討していく。（市長）

【質問事項】（一括質問方式）
1　建築文化拠点施設整備について
2　金澤町家情報館（仮称）の整備について
3　放課後児童クラブについて
4　公立大学法人金沢美術工芸大学第2期中期目標について



自由民主党金沢市議員会
野本 正人 議員

新しい交通システムの導入について

問 第2次交通戦略を単なる絵に描いた餅に終わらせることのないよう「新しい交通システムの導入に向けた条件整備」を加速してほしいと考えるが、LRT等の新しい交通システム具現化への道筋をどのようなスパンで考えているのか。

答 新しい交通システムの導入については、バス路線網の再編やパーク・アンド・ライドの拡充などと一体的に取り組むことが必要であり、今年度策定する第2次金沢交通戦略における計画期間の後期である平成31年から34年に着手することを目標としていきたい。（市長）

東京五輪の事前キャンプ誘致について

問 東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ誘致に向けて、県内でも既にアクションを起こしている自治体がある。市長は、どのタイミングで事前キャンプ誘致の申請をする考えか、描いている練習会場や競技種目とあわせて聞く。

答 関係競技団体との調整がついたので、事前キャンプ受け入れに係る意思表明申請書を近く県に提出する。練習会場については、城北市民運動公園で建設中の屋内プールと市総合体育館の使用を想定しており、水泳、ウエートリフティング、トランポリン競技の事前キャンプの呼び込みに積極的に取り組んでいく。（市長）

【質問事項】（一括質問方式）
1　新しい交通システム導入について
2　北陸新幹線開業後の本市観光施策について
3　空き家の現況調査と空き家条例について
4　スポーツ大会関連について



みらい金沢
麦田　徹 議員

金沢市観光協会について

問 昨年、金沢市観光協会は組織が改編され、お客様目線を持ったいい組織になったと感じているが、これまでとの違いと今後の展望を問う。

答 昨年６月に一般社団法人となり、地域限定旅行業の資格を取得して、観光分野に精通したプロパー職員を採用するなど、組織や業務体制の充実を図ってきている。今後はMICE(※1)推進協議会や新幹線金沢駅周辺地域連絡会などと一体化した新たな観光地域づくりの推進母体として金沢版DMO(※2)のあり方を検討していく。（市長）

（※1）MICE：会議、報奨旅行、学会、展示会を意味する英単語の頭文字を組み合わせた造語
（※2）DMO：観光目的地をマーケティングし、マネジメントする組織体

コミュニティービジネスについて

問 買い物支援事業として始まったコミュニティービジネスだが、年数が経過する中で難しい点も多いと感じているが、ビジネスとして自立できているか。

答 コミュニティービジネスは平成23年度から始まったが、８事業については３年間の市の財政支援が終了した後も事業を継続している。厳しい環境の中ではあるが、少しずつビジネスとして成り立ちつつある。この事業を継続することによって新たな市場が生まれ、さらに多くの方が参入し、ビジネスとして確立することを期待している。（市長）

【質問事項】（一問一答方式）
1　アフター新幹線について
2　コミュニティー事業について
3　交通政策について
4　北部地区の開発について



公明党金沢市議員会
角野 恵美子 議員

新幹線開業１周年イベント等について

問 冬場を越えると、新幹線開業１周年イベント等の開催が控えているが、この追い風を本格的な地域発展の柱として、どう取り組むか。

答 来年３月中旬に開業１周年記念イベントの開催を考えているが、市民のもてなし力が高まることを念頭に、市民が自らの言葉で金沢を紹介し、案内できるような、市民が企画する観光モデルのツアー開催や、伝統工芸、伝統芸能体験など市民参加型のイベントとしていきたい。（市長）

眺望のよい寺町台に金沢JAZZ STREETの会場を設置してはどうか

問 建築文化拠点は、寺町台重伝建近くの高台にあり、「犀星のみち」にも通じ、犀川大橋から片町、桜橋から本多町周辺、鈴木大拙館や歴史博物館などとの回遊性もある。そこで、観光客や地元の人達にも、寺町周辺の魅力を知り、足をのばしていただくためにも、“金沢JAZZ STREET”の一会場を、犀川を渡った眺望のよい寺町台にも設置してはどうか。

答 金沢JAZZ STREETの寺町台地区での開催は、寺町台の回遊性を高めるためにも有効であると考えられる。ことしのスケジュールは全て決まっており、来年度開催される実行委員会で検討できればと考えている。（市長）

【質問事項】（一問一答方式）
1　本市の観光政策について
2　犀川周辺の観光施策について
3　若者のまちづくりについて
4　公民連携事業について



自由民主党金沢市議員会
久保 洋子 議員

女性の活躍支援について

問 女性起業家の成長段階に応じた支援や、女性視点を重視した起業家支援の今後の施策について聞く。

答 女性起業塾を開催しているところであり、今後も起業の準備から自立までの段階に応じた講座を実施したい。また、元手の潤沢でない方がスタートを切る一つの手法として、ネット活用も大切であると思うので、協定を結んでいる楽天の協力を得ながら挑戦する人の背中を押していきたい。また、販売事業者間などの情報交換にも取り組んでいきたい。（市長）

不登校や引きこもりの対応について

問 不登校児の学校復帰の指導に取り組む教育プラザの「適応指導教室」の今までの活動の成果と今後の課題について聞く。

答 不登校児の小集団での支援のほか、平成25年度から個別支援教室を開設した。適応指導教室に通っている約７割の児童・生徒は学校の教室や相談室、保健室に復帰しており、中学３年生はほぼ全員高校へ入学している。不登校が長期化している児童・生徒の支援が課題と捉えており、学校や医療機関、他の相談機関とのより緊密な連携を図ることで個別支援の強化に取り組みたい。（教育長）

【質問事項】（一問一答方式）
1　女性の活躍支援について
2　子どもの不登校、引きこもり等の問題行動の対策について
3　ごみのぽい捨て防止啓発について



日本共産党金沢市議員団
大桑 初枝 議員

高すぎる国民健康保険料について

問 国民健康保険料の算定方式が変わり、以前に比べると保険料が２倍以上になったケースもある。保険料の負担が大きく、保険料を払いたくても払えない相談が後を絶たない。誰もが払える保険料とすることが求められており、持続可能な制度とするため、本市独自の減免制度を拡充すべきではないか。

答 これまでも制度改正に伴う激変緩和措置で、十分対応してきた。本年度も国の軽減制度が拡大されていることから、本市独自の軽減措置の拡大は考えていない。（市長）

在宅育児家庭通園保育モデル事業について

問 家庭で子どもと２人で過ごす親にとっては支援となる事業だが、定員に満たない認定こども園を受け入れ対象とする点に問題がある。年度途中で、保育の必要な子どもが入園したいけれども入れない事態が起こるかもしれず、また、保育士にとっても毎日通園しない子どもと信頼関係を築き、安全に保育できるのか疑問であるが、見解を聞く。

答 今回のモデル事業は、事前に施設側に意向調査を行い、今後の途中入所の見込みや保育士の配置状況を十分見極めた上で、通常保育に支障が生じないよう実施していく。（市長）

【質問事項】（一括質問方式）
1　介護保険について
2　国民健康保険について
3　子育て新制度について



自由民主党金沢市議員会
高　　誠 議員

災害対策について

問　今年も全国各地で台風被害や自然災害が発生している。本市における防災パトロールの意義をどう考えているか。また、今年度の崖地崩落の発生状況や未然防止対策件数を聞く。

答　梅雨時期前の防災パトロールは、災害が起きる前の早い段階で危険箇所をチェックするとともに、場所によっては所有者に適切な対応を促す役目がある。（市長）

崖地崩落の発生はない。未然防止対策件数は当初の５件に加え、２件追加している。（土木局長）

トイレ環境について

問　今春の新幹線開業後、見違えるほど観光バスや歩行者がふえているが、観光客や住民にとって欠かせないのがトイレである。まち並みの印象同様に、トイレも好印象を持たれることを期待している。観光地や公園、体育施設における和式洋式の設置数、ドアのフック取り付け状況、温水洗浄便座やオムツ交換台など多目的スペースを有する箇所はどれくらいあるのか。また、和式を使えない等のニーズへの対応を聞く。

答　観光地は洋式 25、和式 5、フック取り付けは 13 である。公園施設は洋式 119、和式 186、温水洗浄便座やオムツ交換台は 25 の公園に設置している。体育施設は洋式 205、和式 257 である。利用状況を踏まえながら改修について検討していきたい。（経済局長、都市整備局長、市民局長）

【質問事項】（一問一答方式）
1　災害対策について
2　トイレ環境について
3　緑化政策について



自由民主党金沢市議員会
喜多 浩一 議員

老朽化した公共施設の建替え等について

問　少子高齢化の一層の進展による社会保障費の増加が予想される中、老朽化した公共施設の建てかえなどの経費をどうやって予算に盛り込んでいくのか。その際、PFI などの民間資金の活用を検討していくべきではないか。

答　社会保障費と老朽化した公共インフラの再整備が今後大きな財政負担になることは間違いない。基金の活用や年度間調整、民間活力の導入に向けた研究などを行い、今回策定する公共施設等総合管理計画に基づく将来コストを中期財政計画に的確に盛り込むことにより、必要な経費の着実な予算化に努めていきたい。（市長）

学校現場における政治教育について

問　学校現場においては、選挙制度などの知識に限定した教育が中心で、現実の政治に対する理解力や公正な判断力を養うための教育がほとんどされていないと聞いているが、今後どのような対応をしていくのか。

答　小中学校においては、ディベートやロールプレー、プレゼンテーションなどの言語活動を通じて政治や選挙への関心を高めていくことが大事だと思っている。また、市立工業高校においては、社会参画意識を高めるために、国からの補助教材などを積極的に活用し、教育活動の充実を図っていく。（教育長）

【質問事項】（一括質問方式）
1　公共施設等総合管理計画の策定と今後の財政について
2　教育の政治的中立性について



清風金沢
玉野　道 議員

若者の貧困対策と雇用創出策について

問 男女ともに貧困率は若年層で増加しており、よりよい未来を形成する原動力となる若年層に対する貧困対策が求められているが、政府が掲げる若年雇用の創出と人材の地方回帰などに呼応した本市の取り組みを聞く。

答 若年雇用の創出と人材の地方回帰の取り組みは、金沢版総合戦略における柱の一つになってくると考えている。企業立地を促進し、若年層の地元への就業機会を拡大するとともに高等教育機関と連携し、金沢への人の流れもつくっていく。（市長）

第二庁舎は、今、必要なのか

問 現議会スペースは耐震工事を終え、大型モニターが設置されたばかりである。65億円といわれる「第二庁舎」建設費は中期財政計画における、30億円の収支不足や起債制限比率の警戒ライン超えの要因の一つと考えられるが、第二庁舎建設は、今、必要なのか。

答 現在の南分室は、耐用年数を既に超えている。耐震の観点からも建てかえの必要性がある。議会からの提案もあった。昨年度末に本庁舎の耐震改修工事が完了したのを受けて、本庁舎の環境改善と災害対策機能の強化を目指し、建設に取り組む。（市長）

【質問事項】（一括質問方式）
1　「平成26年国民生活基礎調査」に関して
2　「教育再生実行会議」の提言に関して
3　「石川中央都市圏ビジョン」の策定に関して



かなざわ
宮崎 雅人 議員

まちづくり条例の改正について

問 まちづくりの基本方針を定めた条例の見直しについて、ひがし茶屋街での事例をはじめとして課題が示されたと思われることから、条例改正に向けた今後の取り組み方針等について聞く。

答 幾つか課題が見えてきたことから、まちづくりルールの遵守を強化しなければならないと思っている。事業者が企業市民としてまちづくりに貢献する重要性を明記することや地域住民に対する事業計画の事前周知の強化、トラブルが発生した場合における市の調整・介入機能の拡充などを中心に条例の見直しを検討しているところであり、次の定例月議会に諮りたいと考えている。（市長）

これからの夢、金沢の海岸について

問 金沢市内の海岸線から海水浴場がなくなって44年になる。金石の海水浴場開設は明治30年からの歴史があり、大正14年にはこの時代では考えられない娯楽施設「濤々園」が金沢市民に親しまれていたほか、学生相撲の発祥の地でもある。現在の金石・大野の埋め立て地を「夢が見える場所」にしなければならないと思うがいかがか。

答 地元の意向を踏まえてまちづくりの構想を取りまとめ、石川県に提案しており、今後とも地域と一体となって金沢市のまちづくりに資する土地利用になるよう県に働き掛けたい。（市長）

【質問事項】（一括質問方式）
1　新幹線開業後の景気動向とまちづくり
2　新幹線と連携した金沢港の振興について
3　第2次金沢交通戦略について
4　これからの夢、金沢の海岸について



自由民主党金沢市議員会
高岩 勝人 議員

インバウンド(※)について

問 外国人観光客がふえているが、外国人観光客による経済活動は本市の商業施設を潤すという点で大変ありがたい反面、文化や生活習慣の違いから混乱や摩擦を招くおそれがあり、インバウンド対策は喫緊の課題と考えるが取り組みを聞く。

答 要望の多い無料公衆無線LANの整備を県や民間と行い、連携しながら使える範囲を拡充するとともに、外国語表記の観光パンフレットを充実させる。また、金沢のおもてなしや生活習慣を知ってもらうことで、混乱や摩擦の回避を図っていきたい。（市長）

（※）インバウンド：訪日外国人旅行

金沢市食の安全・安心の確保に関する条例について

問 金沢の食は観光の生命線とも言えるが、昨今飲食店について残念な噂を耳にすることがあり、本市の食の質を低下させないためにもこの条例を理念条例にすることなく、市民・事業者が理解を示し実践してもらう組織等が必要と考えるが、どのように周知していくのか。

答 市の広報や回覧板、ホームページ、イベントなどで積極的に発信するとともに、食の安全に関する学識経験者や生産者・流通事業者・消費者の代表、公募の委員によって食の安全・安心委員会を構成し、食の安全・安心に努めていきたい。（市長）

【質問事項】（一問一答方式）
1　観光施策について
2　金沢市食の安全・安心の確保に関する条例について
3　プレミアム商品券について
4　公務員の政党機関紙購読について



会派みどり
熊野 盛夫 議員

紙資源ごみの集団回収バックアップの強化を

問 ここ数年の集団回収の古紙回収量減は、コミュニティーにとっても問題である。主要都市全国１位の古紙回収量の横須賀市は、集団回収のみで回収にあたり、１キログラム当たり４円の集団回収奨励金制度を導入しているが、取り入れてみてはどうか。

答 本市でも奨励金の交付、車両の貸出、集団回収予定のホームページへの掲載などを行い、地域の集団回収を支援してきたが、他都市の状況を踏まえながら、奨励金のあり方を研究していきたい。（市長）

第二庁舎建設に当たり、市民に納得してもらえるような丁寧な説明が必要では

問 平成25、26年の現市庁舎の耐震改修工事では、議会フロアだけでも概算で４億５千万円も使っている。執務室が手狭という理由だが、現庁舎完成時の議員定数は44人で、現在は６名減になっているにもかかわらず、65億円もかけて第二庁舎を建設するのであれば、市民に納得してもらえるような丁寧な説明が必要ではないか。

答 議会でも特別委員会が設置されており、市民の代表である議会としっかり意見交換するとともに、報道を通してその議論の経緯も丁寧に伝えていきたい。（市長）

【質問事項】（一括質問方式）
1　商店街プレミアム商品券について
2　紙資源ごみの集団回収のバックアップ強化について
3　小中一貫教育とコミュニティースクールについて
4　再生可能エネルギーのさらなる普及について
5　スポーツ施設等のトイレについて
6　第二庁舎建設について



自由民主党金沢市議員会
清水 邦彦 議員

金沢を訪れる観光客の受入体制強化について

問 新幹線開業から半年が経過し、観光客が増加する一方、見えてきた課題や問題点をどのように把握し、どのように対応するのか。

答 先月、新幹線開業対策を担当した関係課長等で構成する新幹線開業事業推進プロジェクト会議を開催し、課題や問題点を共有した。観光案内所のスタッフの増強や駅周辺の交通渋滞緩和の啓発など、対応可能なものは速やかに対策を講じており、ハード面の改修や関係機関との調整など時間を要するものは対応策を協議して、全庁一丸となり取り組んでいく。 （市長）

金沢市食の安全・安心の確保に関する条例について

問 金沢の食文化の継承及び振興に関する条例との関連性において、この条例の目的と意義は何か。また、市長はこの条例に対してどのような所見を持っているのか。

答 この条例は市民等の健康の保護を目的とし、金沢の魅力の一つである食を安全の面から支えるものであり、その意義は大きい。新幹線開業の年に合わせて条例を制定することは、事業者の食の安全に対する意識高揚を図り、市民等への食に対する信頼を一層高めるとともに、金沢の食の魅力発信に寄与するものと思っている。 （市長）

【質問事項】（一括質問方式）
1 観光客受け入れに関する諸施策について
2 金沢市食の安全・安心の確保に関する条例について
3 ふるさと納税について
4 スポーツ施設について
5 国史跡指定後の取り組みについて

議会の傍聴について

議会の傍聴は、議会の活動に触れるための身近な方法であり、どなたでも傍聴することができます。また、聴覚に障害のある方のために、手話やパソコンによる要約筆記を利用した傍聴も行っています。（事前の申し込みが必要です。）

本会議の傍聴の受付は、本会議当日に市役所本庁舎7階の議場傍聴席入口で行っています。なお、次の本会議は、12月4日（金）から開かれる予定です。（日程は変更することがあります。）

委員会の傍聴について

委員会の傍聴の受付は、委員会開催日に市役所本庁舎6階の議会事務局で行っています。（受付は開催時間の10分前で締め切らせていただきます。）委員会の開催日程につきましては、議会事務局（220-2392）までお問い合わせください。金沢市議会のホームページからも確認できます。なお、傍聴希望者が多数の場合は、定員数等の関係により、傍聴をお断りする場合がありますのでご了承ください。

委員会構成

9月定例月議会において、決算審査特別委員会が設置されました。

◇一般会計等決算審査特別委員会（定数8）
【委員長】清水　邦彦　**【副委員長】**喜多　浩一
【委　員】上田　雅大、中川　俊一、広田　美代
麦田　徹、小林　誠、角野　恵美子

◇企業会計決算審査特別委員会（定数8）
【委員長】小阪　栄進　**【副委員長】**高　誠
【委　員】小間井　大祐、坂本　泰広、松井　隆
大桑　初枝、長坂　星児、秋島　太

また、市民福祉常任委員会において、久保洋子委員長が9月15日付で委員長を辞任し、新たに、中西利雄委員長が選出されました。同日、第二庁舎等建設特別委員会において、中西利雄副委員長が委員を辞任し、新たに森一敏議員が委員に選任され、副委員長に選出されました。

常任委員会の活動状況

金沢市議会では５つの常任委員会を設けています。定例月議会中には提出された議案の審査を行うほか、定例月議会が開かれていないときも、市政についての課題や市の計画、事業内容を調査しています。

委員会名	開催日	主な報告事項
総務常任委員会	8月14日	・建築文化拠点施設整備検討懇話会報告書について ・庁舎前広場等整備工事の本格実施について
	9月14日	・金沢市人口ビジョンの骨子（案）及び金沢版総合戦略の骨子（案）について ・金沢市教育行政大綱の骨子について
経済環境常任委員会	8月12日	・「金沢アカペラ・タウン」及び「金沢JAZZ STREET」の開催について ・金沢ごみ減量・資源化フォーラムの開催結果について
	9月14日	・金沢市商店街プレミアム商品券の販売結果について ・「2015金沢農業まつり」の開催と秋の加賀野菜首都圏PRについて
市民福祉常任委員会	8月24日	・高齢者見守りサービス事業について ・インターネットを通じて宿泊者を募集する市内宿泊施設について
	9月14日	・日本女性会議の開催決定について ・東京オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致の申請について
建設企業常任委員会	8月4日	・東山ひがし重要伝統的建造物群保存地区（まちづくり協定区域内）における出店への対応について ・ペットボトル“「金沢の水」クラフト手まり”の異物混入について
	9月14日	・空き家現況調査の結果について ・鞍月小学校地下貯留施設設置工事の着手について
教育消防常任委員会	8月17日	・金沢市原子力災害対策計画の見直し検討について ・平成27年上半期火災・救急・救助概要について
	9月14日	・金沢市中学校通学区域再編計画の実施について ・平成28年度から31年度使用金沢市立中学校用教科用図書について

各常任委員会では、議会活動の一層の充実を図り、本市のまちづくりに役立てるため、他都市への行政視察を行っています。今年度は、以下のとおり行われました。

委員会名	視察日	視察市	視察項目
総務常任委員会	7月29日	宇都宮市	・東西基幹公共交通（ＬＲＴ）の実現に向けた取り組みについて
	7月30日	郡山市	・まち・ひと・しごと創生総合戦略及び連携中枢都市圏について
	7月31日	札幌市	・札幌市立大学について
経済環境常任委員会	7月29､30日	秋田市	・ごみ有料化について、道の駅あきた港について
	7月31日	仙台市	・ごみ減量に向けた取り組みについて
市民福祉常任委員会	7月8日	岡山市	・在宅介護総合特区について
	7月9日	熊本市	・市民協働について、市民活動支援センター・あいぽーと
建設企業常任委員会	7月22日	久留米市	・定住促進について
	7月23日	熊本市	・下水汚泥固形燃料化について
		長崎市	・夜景施設整備について、空き家対策について
教育消防常任委員会	7月29日	春日市	・コミュニティースクールの取り組みについて
	7月30日	別府市	・各種災害対策について

平成27年度 9月定例月議会 審議結果

賛否などの態度が分かれた議案等については、議員別賛否一覧をご覧ください。

議案番号	件　　名	本会議の結果	
◇市長提出（議案24件）			
議案第14号	平成27年度金沢市一般会計補正予算（第2号）	可　決	賛成多数
議案第15号	平成27年度金沢市営地方競馬事業費特別会計補正予算（第1号）	可　決	全会一致
議案第16号	金沢市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例制定について	可　決	賛成多数
議案第17号	町の名称の変更に伴う関係条例の整理に関する条例制定について	可　決	全会一致
議案第18号	金沢市食の安全・安心の確保に関する条例制定について	可　決	全会一致
議案第19号	金沢市情報公開及び個人情報保護に関する条例の一部改正について	可　決	賛成多数
議案第20号	金沢市職員退職手当支給条例及び職員の再任用に関する条例の一部改正について	可　決	全会一致
議案第21号	金沢市手数料条例の一部改正について	可　決	賛成多数
議案第22号	金沢市印鑑条例の一部改正について	可　決	賛成多数
議案第23号	金沢市地区計画等の区域内における建築物等の制限に関する条例の一部改正について	可　決	全会一致
議案第24号	工事請負契約の締結について（次期廃棄物埋立場埋立地整備工事）	可　決	全会一致
議案第25号	工事請負契約の締結について（次期廃棄物埋立場外周道路周辺造成工事（西工区））	可　決	全会一致
議案第26号	工事請負契約の締結について（大浦千木町線金腐川橋梁新設工事（左岸下部工））	可　決	全会一致
議案第27号	工事請負契約の締結について（金沢市立泉小学校校舎新築工事（建築工事））	可　決	全会一致
議案第28号	工事請負契約の締結について（金沢市立泉中学校校舎改築工事（建築工事））	可　決	全会一致
議案第29号	金沢市自転車等駐車場の指定管理者の指定について	可　決	全会一致
議案第30号	金沢市老人福祉センターの指定管理者の指定について	可　決	全会一致
議案第31号	金沢市児童館の指定管理者の指定について	可　決	全会一致
議案第32号	町及び字の区域並びに町の名称の変更並びに字の区域の廃止について	可　決	全会一致
議案第33号	市道の路線認定について	可　決	全会一致
議案第34号	市道の路線廃止について	可　決	全会一致
議案第35号	市道の路線変更について	可　決	全会一致
議案第37号	工事請負契約の締結について（金沢市立泉小学校屋内運動場新築工事（建築工事））	可　決	全会一致
議案第38号	金沢市教育委員会委員の任命につき同意を求めるについて 早川芳子氏	同　意	全会一致
◇議員提出（議案7件）			
議会議案第10号	金沢市議会会議規則の一部を改正する規則	可　決	全会一致
議会議案第11号	災害ボランティア割引制度に関する意見書	可　決	全会一致
議会議案第12号	ＴＰＰ協定交渉に関する意見書	可　決	全会一致
議会議案第13号	地方創生に係る新型交付金等の財源確保を求める意見書	可　決	全会一致
議会議案第14号	ＩＣＴ環境の充実とふるさとテレワークの推進による地域活性化を求める意見書	可　決	全会一致
議会議案第15号	成年年齢の引き下げに関する意見書	可　決	全会一致
議会議案第16号	再犯防止対策に係る更生保護制度の強化を求める意見書	可　決	全会一致

賛否などの態度が分かれた議案等については、議員別賛否一覧をご覧ください。

議案番号	件　　名	本会議の結果	
◇請願（２件）			
請願第５号	安全保障関連法案の継続審議を求める意見書を政府に送付する請願	不 採 択	賛成少数
請願第６号	安全保障関連２法案の廃案を求める意見書採択についての請願	不 採 択	賛成少数
◇陳情（１件）			
陳情第３号	主に小学生の安全な登下校手段に関する陳情	不 採 択	賛成少数

議員別賛否一覧（平成27年度９月定例月議会）

賛否などの態度が分かれた議案等について、各議員の態度を表示しています。

※○：賛成、×：反対、退：退席、欠：欠席、議長は採決に加わらないため、「／」と表示しています。

※会派等の名称：公明党（公明党金沢市議員会）、日本共産党（日本共産党金沢市議員団）、金沢保守（金沢保守議員会）、清（清風金沢）、か（かなざわ）、み（会派みどり）

議案番号	件　　名	自由民主党金沢市議員会																みらい金沢					市政刷新金沢				公明党				日本共産党			金沢保守			清	か	み
		上田雅大	小間井大祐	坂本泰広	高一誠	喜多浩一	下沢広伸	高岩勝人	野本正人	久保洋子	松村理治	清水邦彦	黒沢和規	福田太郎	横越徹	田中展郎	高村佳伸	松井隆	麦田徹	山本由起子	森一敏	中西利雄	中川俊一	前誠一	小阪栄進	澤飯英樹	源野和清	秋島太	角野恵美子	松井純一	大桑初枝	広田美代	森尾嘉昭	長坂星児	小林誠	安達前	玉野道	宮崎雅人	熊野盛夫
◇市長提出																																						
議案第14号	平成27年度金沢市一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	欠	○	○	○	○	○	○
議案第16号	金沢市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	欠	○	○	○	○	○	○
議案第19号	金沢市情報公開及び個人情報保護に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	欠	○	○	○	○	○	○
議案第21号	金沢市手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	欠	○	○	○	○	○	○
議案第22号	金沢市印鑑条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	欠	○	○	○	○	○	○
議案第38号	金沢市教育委員会委員の任命につき同意を求めるについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	退	欠	○	○	○	○	○	○
◇請願																																						
請願第５号	安全保障関連法案の継続審議を求める意見書を政府に送付する請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×	×	×	○	○	欠	×	×	×	×	×	○
請願第６号	安全保障関連２法案の廃案を求める意見書採択についての請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	欠	×	×	×	×	×	○
◇陳情																																						
陳情第３号	主に小学生の安全な登下校手段に関する陳情	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	○

意見交換会を開催します

金沢市議会では、議会活動の内容を報告するとともに、市民の皆様からの意見をお聞きし、市政に反映していくことを目的に意見交換会を開催しています。皆様の参加をお待ちしております。

日時：平成27年11月25日（水）午後7時から
（終了は午後8時30分を予定しています）
場所：西部環境エネルギーセンター　環境学習室
（金沢市東力町ハ3番地1）
内容：6月及び9月定例月議会の報告
「ごみ減量化について」の報告と意見交換

議会日誌

7月

10日　スポーツ振興特別委員会
13日　第二庁舎等建設特別委員会
16日　都市交通特別委員会
27日　議会広報委員会

8月

3日　議会運営委員会
4日　建設企業常任委員会
10日　スポーツ振興特別委員会
12日　経済環境常任委員会
14日　総務常任委員会
17日　教育消防常任委員会
24日　市民福祉常任委員会
25日　議会運営委員会、都市交通特別委員会
27日　スポーツ振興特別委員会、議会広報委員会

9月

2日　金沢市議会9月定例月議会初日
本会議【議案上程・提案理由説明】
建設企業常任委員会、第二庁舎等建設特別委員会、議会広報委員会
4日　議会運営委員会
8日　建設企業常任委員会、議会運営委員会
9日　本会議【質疑・一般質問】
10日　本会議【質疑・一般質問】
第二庁舎等建設特別委員会
11日　本会議【質疑・一般質問】
議会運営委員会、一般会計等決算審査特別委員会、企業会計決算審査特別委員会
14日　各常任委員会、議会運営委員会
15日　本会議【討論・採決】
市民福祉常任委員会、議会運営委員会、第二庁舎等建設特別委員会
金沢市議会9月定例月議会最終日

本会議の詳しい内容は、市役所の市政情報コーナー・図書館に備えつけの会議録、または金沢市のホームページでご覧いただけます。（9月定例月議会の会議録の公開は12月上旬を予定しています。）

第二庁舎等建設特別委員会が要望書を提出

第二庁舎等の建設に関する調査を行っている第二庁舎等建設特別委員会は、第二庁舎の基本設計を行う業者が決定したことを踏まえ、9月14日に要望書を高村佳伸委員長から山野市長に提出しました。なお、特別委員会における調査は引き続き行われます。

（主な内容）

- 伝統工芸を使用するなど金沢らしさに配慮するとともに、金沢市産材等の使用に配慮すること
- 大規模地震等の際にも機能が十分果たせる建物とすること
- 市民が気軽に訪れることができる開かれた庁舎とする一方、セキュリティーにも配慮すること
- 周辺の景観に調和するとともに良好な景観創出に寄与する建築とすること
- 現在の議場、委員会室等の面積を基本としつつ、将来の行政需要の増加に対応できるような面積を確保すること
- 建設費用の軽減に留意するなど市民の特段の理解を得ること

編集後記

北陸新幹線開業から半年以上がたちました。この間、国内外から多くのお客様が金沢を訪れ、歴史や伝統文化、食を堪能し、地元の人々とのふれあいを通じてさまざまな印象を持たれたであろうと思います。同時に交通問題や市民生活との調和などさまざまな課題も持ち上がっていることも確かです。

市議会だよりの打ち合わせのたびに、市民の皆様に市政をより身近なこととしてお伝えできるように心がけて、議論を重ねて編集に努めています。市議会だよりを通じて、よりよいまちづくりの一助となるように取り組んでまいります。

（副委員長　源野和清、委員　坂本泰広）

議会広報委員会

【委 員 長】松村　理治
【副委員長】源野　和清
【委　　員】坂本　泰広　　広田　美代　　前　　誠一
麦田　　徹　　小林　　誠